

[吉敷ふれあい報道 2023] 声かけて 締ふくらむ 地域の和と輪



2023
10
NO.811



息を合わせてゴールを目指す
市民スポーツ大会(百足競走)



動くキツツキを作りました
もみじ学級「夏休み工作講座」



チームワークで大健闘!
市民スポーツ大会(バレーボール)

CONTENTS

インフォメーション 2

【トピックス】
10月中旬に吉敷に飛来
旅する蝶「アサギマダラ」 4

みんなで防災 4

読者発なんでも広場 5

レポート 6

カンタン健康レシピ 7

リレーエッセイ 7

イベントカレンダー 8

かけはし 8

YOSHIKI
DATA

【人口】 14,624(前月比-55) 【世帯数】 6,373(前月比-47) 令和5年9月1日現在



トントンボーメー

鳥獣被害防止対策研修会

10月1日から全国一斉に始まる「赤い羽根共同募金」
毎年、多くのご協力をいただき、ありがとうございます。

この募金は



「じぶんの町をよくするしくみ」として、集まつた募金のうち、4割は山口県全域、6割は地域での福祉活動に配分され、「山口で暮らす誰かのための活動」に役立てられています。

今年も皆様のあたたかいご協力をお願いします。

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関するなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。

お友達づくりを兼ねて気軽に越しください。

とき 11月8日(水) 13時30分～14時30分
(受付時間)

場所 地域交流センター 和室
申込 不要

準備 母子健診手帳
問い合わせ 市子育て保健課
☎ 083-921-7085

野生鳥獣のイノシシ・サルによる被害を発生させないために、専門家を講師として被害防止対策を学びます。みなさまも参加できますので、お気軽にご参加ください。

とき 10月23日(月) 10時～11時30分

場所 地域交流センター 講堂

講師 野生動物保護管理事務所(市有吉鳥獣対策室から派遣)

対象 吉敷地域在住の方 30名
申込・問い合わせ 地域交流センター
☎ 083-922-33915

子育て講座「わびっこ運動会」

親子でいろいろな競技に参加しながら体を動かし、スポーツの秋を楽しみましょう

とき 10月27日(金)

第1部：9時30分～10時30分
第2部：11時～12時

場所 地域交流センター 講堂

対象 未就園児とその保護者 各回10組
参加費 1,000円／組

準備 水筒・着替え・タオル等

託児 要申込(競技に参加しない子)
申込期間 10月10日(火)～20日(金)

主催 母子保健推進協議会・つどいの広場楽樂樂
申込・問い合わせ 地域交流センター
☎ 083-922-33915

染め絵体験教室

染め絵を体験してみませんか！布製のトートバッグに染料で絵を描きます。型を使うので、初めての方でもきれいに描けます。お気軽にご参加ください。



とき 11月1日(水) 10時～12時
場所 地域交流センター 講座室
対象 10名
参加費 500円(材料代として)

問い合わせ 地区体育振興会(地域交流センター)
☎ 083-922-33915

東ぼうべんふれあいウォーク

吉敷地区子ども会の恒例行事「東ぼうべんふれあいウォーク」に参加しませんか？

縁に包まれた往復約16kmの道のりを一緒に歩き、世代を超えた交流を楽しめましょう！

とき 10月29日(日) 8時30分集合 15時30分頃まで※雨天中止

場所 赤田神社集合

対象 赤田神社～東ぼうべん山山頂までを自分で歩ける方

準備 ウォーキングに適した服装、弁当、飲み物、タオル、敷物、ゴミ袋、防虫スプレー等

申込締切 10月20日(金)

中込・問い合わせ 地域交流センター
☎ 083-922-33915

市駅伝競走大会 出場者募集
「山口市駅伝競走大会」に吉敷地域代表チームの一員として出場してみませんか。走るのが大好きな方、ご興味のある方は、ぜひお問合せください。※10月31日(火)まで

とき 令和6年1月14日(日)
場所 山口まらら記念公園

対象 中学生以上
主催・申込 地域づくり協議会
☎ 083-922-3344

親睦ゴルフ大会
ゴルフを楽しみながら、住民どうしで交流しましょう。
とき 11月19日(日) 9時集合
場所 湯田カントリー倶楽部
方式 ダブルベリア方式
参加費 2,000円(賞品代)
※プレー代(9,500円)は別途ゴルフ場へ



第6回よしき「フォト」ハーテスト

応募は10月22日(日)まで!!



よしきフォトコンテスト実行委員会では第6回フォトコンテストを開催しています。

カメラに撮りためたままの写真や、パソコンに保存してある写真をこの機会にチェックしてみませんか。

多くの皆さまからの応募をお待ちしています。

募集作品は次のとおりです。

- 吉敷でふれあう人々の写真
- 吉敷で開催されるイベント等で交流する人々の写真
- 四季折々に姿を変える吉敷の美しい風景

【応募・問い合わせ】

よしきフォトコンテスト実行委員会

☎ 0833-922-3344

※応募に関する詳細は、応募チラシやウェブサイトで確認いただけます。



よしき軽井沢マルシェのボランティア募集案内

「よしき軽井沢通り」として地域に愛され佐畠地区で開催されていたイベントが、今年から名称を改めて「よしき軽井沢マーチン」としてスタートしました。このイベントを来年も開催いたします。

そこでお手伝いをして下さるボランティアを募集いたします。この素敵なイベントを成功させるため、ボランティアの皆さんとの協力をお願い申し上げます。

ぜひ、あなたの笑顔と元気な声援で、地域の賑わいを創り上げていきましょう! とき 令和6年4月を予定

【場所】よしき悠々苑・玄済寺駐車場を予定

◆ボランティア活動内容 ◆

1. イベント開催までの企画の立案、広報活動などを行っていきます。

2. イベント準備・ブースの設営や案内板の設置など、イベント前の準備を手伝っていただきます。

3. イベント運営補助・出演者や出展者のサポート、ステージイベントの進行補助など、イベント当日の手伝いをお願いいたします。

4. 物品販売・お手伝い・マルシェ内のブースでの商品販売など、イベントの盛り上げにご協力いただきます。

◆ボランティア参加条件 ◆

- ・年齢制限はありません。どなたでもお気軽にご参加いただけます。
- ・チームワークを大切にできる方。

・吉敷の地区在住でなくても構いません。
◆応募方法◆
この興味をお持ちいただいた方は、左のQRコードから公式LINEへ登録下さい。もしくは左記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。
公式LINE @034eNコ-ク



「チラシを読み取っていただくと登録できます。

【問い合わせ】良城商工振興会事務局野村
☎ 070-757-4-6657

「お問い合わせ点がある場合も、お気軽にお問い合わせください。皆さんのご参加を心よりお待ちしております。一緒に素敵なイベントを作り上げていきましょう!」

山口市美術展覧会に出品しませんか

令和6年3月3日(日)～10日(日)

山口市民会館で「山口市美術展覧会」が開催されます。この機会にあなたの作品をぜひご応募ください。

募集部】絵画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン、その他

対象】①山口市在住・在勤・在学の方、または②山口市内の文化講座・文化団体に所属している方

中込期間 令和5年11月1日(水)～令和6年1月31日(水)必着

その他 詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

問い合わせ 市文化交流課

☎ 0833-934-2717



市保健センター 健康相談会のお知らせ

保健師や管理栄養士による健康相談を行います。

とき 10月4日(水)受付：9時～15時・
場所 山口市保健センター(糸糸二丁目6番6号)

【内容】保健師・管理栄養士による健康相談

その他 詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

問い合わせ 市保健センター

☎ 0833-921-2666



◆市保健センター 健康相談会のお知らせ



10月中旬に吉敷に飛来 旅する蝶「アサギマダラ」

秋になり、フジバカマの花が咲き始めると、旅する蝶「アサギマダラ」の飛来が始まります。

吉敷地域でも毎年その姿が見られ、地区環境づくり推進協議会がフジバカマの植え付け・整備を行っている良城橋下の河川敷や、木崎川沿いの花壇など、毎年10月中旬には各所でアサギマダラの乱舞が見られます。人を恐れず「ふわりふわり」と飛ぶアサギマダラは、その愛らしい姿が見れる人を惹きつけます。

旅する蝶

アサギマダラは、春から夏にかけて台湾・南西諸島から本州・北海道に上り、秋には逆のコースで南下することが判明しています。飛行距離は各々2,000キロに及んでいます。

何故こんな長距離を飛行できるのか、正確な理由は不明ですが、生存できる気温の範囲が狭く、常に適温を求めて移動しているとの説があります。

旅の途中で吉敷に飛来

山口県へは、秋の南下の途中に立ち寄ります。フジバカマの蜜をたっぷり吸つて準備をし、繁殖と生存の為の旅を続けます。



なぜ「フジバカマ」なのか

アサギマダラは、秋の渡りの移動の途中に、上空から「フジバカマ」の香りに引き寄せられ、その蜜を求めて急速に降下してきます。

フジバカマに寄つてくるアサギマダラは、そのほとんどが「オス」です。蜜の中に含まれる「ビロリジジンアルカロイド」という毒を体内に取り込み、オスの性ホルモンを作り出していると言われています。

一方フジバカマにとつても、子孫を残すための受粉を助けてもらえるため、お互いが「種」の保存のための「相思相愛」の関係であると言えます。よって、アサギマダラの姿が見られるのは、フジバカマの開花から花が終わるまでの短い期間です。ぜひ、その姿を探してみませんか。

●住まいの防災対策（自宅で災害に遭った時のために）

- ・室内の場合 飼育ケージやサークルに家具が倒れたり、重量物が落ちて来ないよう配慮しましょう。
- ・屋外飼養の場合は、浸水の危険、ブロック塀倒壊等の危険個所を避けましょう。

●災害に備えたしつけ

- ・ケージなどの中に入る事を日頃から慣らしておきましょう。
- ・不必要に吠えないようにしつけましょう。（犬の場合）
- ・人や他の動物に慣らしておきましょう。
- ・決められた場所で排泄が出来るようになります。（等）
- ・災害時にベットが地域社会に受け入れられるためには、日頃のしつけが大切です。

災害時、あなたの大切なペットを守れますか？



災害時には飼い主がペットと同行避難を取ることが必要です。ペットを守るために、飼い主自身の安全の確保が大前提となります。

- ・首輪と迷子札をつけましょう。
- ・銅主の連絡先（名前・電話番号・住所）が分かるようにしましょう。
- ・銅主以外の予備連絡先も必要です。

途中で避難が必要な時、このタイミングで、何処に避難するかを考えて、あなた（銅主）の安全のための備えの一歩を紹介します。

- ・ペットは話すことができません。第三者が飼い主を特定できるようになります。
- ・マイクロチップの装着が推奨されています。
- ・ペットは話すことができません。第三者が飼い主を特定できるようになります。
- ・ペットは話すことができません。第三者が飼い主を特定できるようになります。
- ・ペットを避難させるために必要な避難用品
- ・首輪とリード
- ・クレートやケージ（扉のついたもの）
- ・犬用靴下やバンテージ（徒歩避難時の足裏の保護）
- ・ペットフード、水（救援物資が届くまでの量7日分くらい）
- ・療法食や薬
- ・ペットシーツ、排泄物の処理用具、トイレ用品等
- ・ベットシーツ、ベッドの受け入れは避難所によって異なります。事前に確認しておきましょう。
- ・避難所では人優先で、ペットのものは備蓄されていません。飼い主の責任で準備しておきましょう。



読者発

なんでも 広場

人生100年、夢を語ろうー

9月18日の敬老の日、「ちなみ、人生を豊かにするそれぞれの「生きがい」や「将来の夢」を吉敷人へ聞いてみました。

増谷正子（赤田在住）

今、私の夢は、自動運転の車で、自由に行きたいところへ、好きなところへ出かけることです。自動運転車についてテレビ等で見るだけで楽しいのですから。



吉山幸博（木崎在住）

先日、市長への要望を伝える会合に出席しました。

地元吉敷の懸案事項について、吉

敷地域には貴重な歴史的文化財である凌雲寺跡や肥中（ひじゅう）街道があり、その保存及び一的な整備の要望が出されました。

その説明を伺い、40年間もこの地に住んでいたながら地元の歴史について何も知らないことを恥ずかしく思いました。

後期高齢者一步手前ではあります
が、歩けるうちに大内文化の拠点であつた山口から、下関（豊北町神田肥中地区）までの肥中街道の62km歩いてみたいと思っています。



西名希望（中村在住）

一、苦しい時ほど頑張れ

二、疲れた時は心身共に休め

三、人に勝つ喜びより自分自身に勝つ喜心をもて

近年、病院通いも増えたけど、今から概ね40年前抱いたこの志（夢）は、今も全く変わらない永遠のテーマであり夢です。写真の左側はその当時自筆で書いた3つの志で、右側の大皿の中で怖い顔した龍に当時から玄関先で「頑張れ」と送り出され現在に至ります。



福田直樹（上東在住）

「八十路の夢」

上東に居を構えて43年になる。

街から屋の付いた店が年々と無くなり、吉敷に7店舗あった酒屋さんもわが社一軒となつた。これも流通革命故の事。時代の流れには逆らえません。

こうしたこともあり、当店では店舗に「ふくだまり」という愛称をつけ、住民の皆さんのが集いの場としています。

今日遂お世話をなつた吉敷の皆様に恩返しの積りでこれからも「ふくだまり」の名は残し、地域の人々が気軽に集える場所を作るのが私の夢です。





岩石図鑑作成講座の開催

8月26日(土)、文化振興協議会により、郷土学習講座として、吉敷川の小石を集め岩石図鑑を作成し、吉敷の地質を学ぶ講座を開催しました。講師は、元県立山口博物館の学芸員で赤田在住の島谷敦氏に務めていただきました。



15名の方が参加。良城橋付近の河原で、講師の指導を受けながら小石を集め、岩石図鑑の作成に取り組みました。図鑑が完成すると大満足。完成した図鑑をもとに、地域交流センターにおいて講師により吉敷の地形の成り立ちなどについての解説があり、参加者から、楽しい講座をありがとうございましたという声が寄せられました。



全力奮闘！市民スポーツ大会

9月3日(日)、維新百年記念公園およびやまぐちリフレッシュパークを会場に「市民スポーツ大会」が開催されました。

3年ぶりに復活した陸上・レクスボーツ競技を含めた全5種目で、吉敷地域からは総勢約100名の代表選手団が参加しました。晴天のもと、全力プレーで大いに奮闘しました。



陸上・レクスボーツ競技では、年齢・性別がばらばらな6人でバトンを繋ぐ地域対抗リレーのほか、二人三脚や百足競争などで競いました。迷走リレーでは、Aブロック2位の好成績を収めました。

玉入れやロープジャンピング10には鴻南中学校ソフトボール部と野球部の生徒が出場しました。

競技結果	
競技種目	成績
陸上・ レクスボーツ	6位 (Aブロック)
ソフトボール	準優勝 (Aブロック)
バレーボール	準優勝 (Aブロック)
卓球	4位 (Aブロック)
グラウンド ゴルフ	第6位入賞



バレー ボール競技でも選手たちは団結のプレーを見せ、堂々の準優勝でした。同日、地域交流センターで開催した慰労会では、各選手団の活躍をお互いにねぎらいました。

選手の皆さん、また応援に駆けつけくださいました地域の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした。



何でも答えるAーだけど…

9月9日(土)、小学生対象の「プログラミング & Aー体験」を開催しました。株式会社の原田哲也氏を講師に、実際にしながら学びました。

Aー体験では「ChatGPT」に様々な質問を投げかけ、「Aーの回答は本当に正しいのか?」と考えながら、その利点とともに問題点についても学びました。



ソフトボール競技では、地域のソフトボール経験者を中心にチーム編成し、この日のために練習を行ってきました。

決勝で宿敵大内に敗れたものの、準優勝に輝きました。

卓球競技は、昨年Aブロック昇格を決めて迎えた今大会。大いに奮闘し、4位の結果を残しました。

グラウンドゴルフ競技では、昨年から大きく順位を上げ第6位入賞を果たしました。

参加者は、日頃から備えについて再確認する機会となつたようです。

ソフトボール競技では、地域のソフトボール経験者を中心にチーム編成し、この日のために練習を行ってきました。

決勝で宿敵大内に敗れたものの、準優勝に輝きました。

卓球競技は、昨年Aブロック昇格を決めて迎えた今大会。大いに奮闘し、4位の結果を残しました。

グラウンドゴルフ競技では、昨年から大きく順位を上げ第6位入賞を果たしました。

参加者は、日頃から備えについて再確認する機会となつたようです。

日頃の備えを再確認

コロナ禍で休止していた福祉員の研修旅行が約3年ぶりに再開され、9月5日(火)に岩国市防災学習館を訪問しました。

模擬体験(煙の充満する部屋での避難や、震度7の地震体感、消火実演等)を通して、いざという時の対処法などを学ぶことができました。

参加者は、日頃から備えについて再確認する機会となつたようです。

コロナ禍で休止していた福祉員の研修旅行が約3年ぶりに再開され、9月5日(火)に岩国市防災学習館を訪問しました。

模擬体験(煙の充満する部屋での避難や、震度7の地震体感、消火実演等)を通して、いざという時の対処法などを学ぶことができました。

参加者は、日頃から備えについて再確認する機会となつたようです。

こんには!
食推
です

ヤンタン
吉敷地区食生活改善推進員監修

健 康 レシピ

RECIPES 34 「鶏むね肉とブロッコリーのマヨ炒め」

手頃な鶏むね肉。安いだけではありません。
和洋中どんな味にもマッチし、豚肉や牛肉よりもうま味成分が豊富。下ごしらえの手間もかからず日々の献立に活用すべき食材です。

<鶏むね肉の特徴>

- ・低脂肪(100g中5.9g) &高蛋白(100g中21.3g)
- ・疲れにくくする成分(イミダゾールジペプチド)あり。
- ・グルタミン酸やイノシン酸などのうま味成分も豊富。



材 料

[2人分]

■ 鶏むね肉	1枚(約250g)
■ ブロッコリー	1/2株(約150g)
■ 玉葱	1/2個(約100g)
■ にんにくすりおろし	小さじ1/2

A

■ 酒	大さじ1
■ 醤油	大さじ1/2
■ 砂糖	ひとつまみ
■ 塩	
■ 粗びきコショウ	
■ 片栗粉	大さじ1/2
■ マヨネーズ	大さじ2

作り方

[下ごしらえ]

- ・ブロッコリーは小房に分け、大きいものはさらに縦半分に切る。茎は皮をむき、半月切りにする。
- ・玉葱は1cm位のくし型に切る。
- ・鶏肉は縦半分に切り、幅1cmのそぎ切りにする。

- ① フライパンにブロッコリー、水1/4カップを入れふたをし、中火にかける。沸騰したら火を弱め、1~2分蒸しゆでにし、ざるに上げる。
 - ② 鶏肉に塩・コショウ少々、片栗粉をまぶす。
 - ③ ①のフライパンにマヨネーズ、にんにく、鶏肉を入れて中火で熱し、マヨネーズが溶けたら1~2分炒める。肉の色がかわったら玉葱を加え、2分位炒める。
 - ④ ブロッコリーを入れ、さっと炒める。
- ブロッコリーに油がなじんだらAを加え、さっと炒め合わせる。
- 1人分・エネルギー334kcal 塩分2.7g

リレー
エッセイ

041

周田 修さん(中尾東上)



ドローンを使う稻の防除作業を委託しました。私の稻作歴で初めてのことです。長年、自然豊かな中尾地区で田んぼを耕作していますが、昭和30年代までの牛に頼っていた農耕に比べると農業も最新テクノロジーで作業が省力化されました。

私が子どものころ中尾の小学生は、山口市営の赤いポンネットバスに乗って良城小へ通っていました。「中尾終点」から「四の宮」の間の各バス停でそれぞれ乗車して、「吉敷出張所前」で降りていました。当時は、車掌さんが乗車切符の販売、バス停の案内、乗降口のドア開閉、運転手さんに出発の合図をブザーで知らせるなど多忙な業務のようでした。車窓には四季を通じて水田に麦畑など実り豊かな農村地帯を走っていました。1日6便が運行され市内から四の宮バス停までは混雑していましたが顔見

知りの談笑がいつもあり、中尾にある史跡凌雲寺跡の最寄りのバス停「大内遺跡前」がありました。

買い物や所要で「まちに行く」といえば、湯田経由で山口の「ちまきや」や商店街のイベント「山口デー」へ乗換なしで行けるわくわくする市営バスでしたが、昭和58年5月に乗客減と合理化のため他の路線と共に吉敷中尾線は廃止され、中尾(私の)の子どもたちが国道435号まで出て国鉄(JR)バスで通学することになりました。

今年、「敬老福祉優待バス」の乗車証をありがたく受け取りましたが最寄りのバス停まで2.3kmもあることや車の運転も暫くは大丈夫そうなので利用の機会は少なそうです。



ドローン防除の様子



よしき イベントカレンダー

YOSHIKI EVENT CALENDAR

10月

[P.O. 高級ページ](#)

 梦舞台音楽祭「よっくん」
15:10~15:60


 青バトル高田日

1日	•レノファ山口 VS ツエーゲン金沢 14:00~(SV下闇)
2月	•あいさつの日
3火	
4水	•広報委員会 17:00~
5木	•町内会長会 18:30~
6金	•ホタル放流の集い
7土	•樂樂樂「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00
8日	
9祝	•吉敷ペタンク同好会練習 9:00~
10火	
11水	
12木	
13金	
14土	
15日	
16月	
17火	
18水	
19木	•ふれあい型給食会

20金	
21土	•樂樂樂「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00 •えがお食堂よしき 11:30~
22日	•レノファ山口 VS ファジアーノ岡山 12:30~(みらスタ)
23月	•吉敷ペタンク同好会練習 9:00~ •鳥獣被害防止対策研修会 10:00~11:30 •樂樂樂「誰でもどうぞの日」 10:00~15:00
24火	
25水	
26木	
27金	•ちびっこ運動会 9:30~10:30(第1部)、11:00~12:00(第2部)
28土	
29日	•吉敷地区親睦ソフトボール大会 •東ぼうべんふれあいウォーク 8:30(集合時間)
30月	
31火	

11月のおもなイベント

- 1水 炊め詰体験教室 P.2
- 6月 あいさつの日
- 8水 育児相談 P.2
- 12日 吉敷ふるさとまつり
- 18土 えがお食堂よしき
- 19日 親睦ゴルフ大会 P.2

子どもたちとの花火

私の住む緑ヶ丘町内では、夏休みのラジオ体操を町内会主催で行っています。その帰り道、小5のお兄ちゃんが「花火がいっぱい余っちゃって」と言うので、みんなで花火をするようになりました。

土曜の夜に集まつた子どもたち。ねずみ花火に驚いてしまつたり、他の子から火をもらうのに怖がつたりしていましたが、お兄ちゃんのサポートもあつてすぐに慣れ、両手で花火をしたり、終わつた花火をきちんとバケツに片づけたり、みんなで仲良く楽しんでいました。短い時間の間にも、子どもたちの成長がみられて感動深いものがありました。

地域の中で様々な人が関わる事が、子どもが社会を支える大人に育つていいくためにきっと役立つと思います。ぜひ、「地域で子育て」する社会にしていきましょう。

広報委員 村上竜司



[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(T753-0816 山口市吉敷佐畠一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地区交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地区交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

